

令和 8 年 6 月 30 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム まごころの家・いんべ

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和 8 年 6 月 2 日

開催場所…グループホーム まごころの家・いんべ

出席者

事業所	2 人	利用者	人
利用者家族	1 人	地域代表者	1 人
松江市職員	1 人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	人	その他 ()	人

議事

活動状況報告（令和 8 年 4 月～令和 8 年 5 月）

- ・さくら祭り 4 月 6 日 さくらの花を作りホール内に飾りお花見の雰囲気を作った。
お花見御膳を手作りし提供しました。
- ・母の日 祝い 5 月 10 日 カーネーションをプレゼント。アレンジフラワーをホール
に飾る。うなぎちらし等でお祝いしました。
- ・誕生会
4 月 21 日 4 月誕生者 1 名の誕生会を開催。
(5 月は誕生日の方はおられません)
スタッフ手作りケーキとお祝い膳でお祝いしました。
- ・身体拘束適正化委員会及び研修 (4 月 30 日)
- ・虐待防止対策委員会 (4 月 30 日)
- ・生産性向上委員会 (4 月 30 日)
- ・BCP【感染症】研修及び訓練 (5 月 28 日)
- ・感染症（及び食中毒）の予防及び蔓延防止の対策委員会【衛生管理】 (5 月 28 日)

意見交換

- ・地域包括支援センターよりスタッフが 4 人おりエリア担当者が 1 名おります。

活用していただくと案内がありました。

- ・松江市（介護保険課）より食中毒予防の情報がメールされています。利用して下さい
- ・カスタマーハラスメント対策が 2026 年 10 月から事業主の義務となります。

法改正された労働施策総合推進法によるものです。研修そのものが法律で義務化されたわけではない。来年度の介護報酬改定に合わせてカスハラ対策を運営基準に位置付ける方向。

- ・自施設研修が増え負担増。加算を取る為に研修を強制するのは正しいとは言えない。
- ・ICT 導入で法人の出費増えることは理解しがたい。職員の給与が増えるために法人負担がふえている。また利用者負担も増えている。国がすべきことを民間に任せた状態に

なっている。

- ・福祉の業界に入ってくる人が少ない。他業種からの転職も福祉にはこない。
- ・介護の世界の収入は低い。年収 400 万超えはなかなか難しい。
- ・外国人人材も良い人はいるが初期費用（資金）がかかってしまう。
- ・利用者も施設費用が支払えず入居できない。（年金暮らし、独居など）
- ・自治会は高齢化が進んでいる。行事や集まりなど開催しなくなっている。地域のつきあいがあれば、災害時に情報共有ができる。忌部地区は災害時の対応として消防団が3分団あります。若い人の参加が少なくなっています。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	